



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 事業実施経営体の売上高が10%以上向上

指標	指標名	売上高の向上							指標の種類
	指標式	事業実施経営体のうち、売上高10%以上アップを達成した経営体の比率							成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度
	目標a				30				
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国	成果目標達成状況報告書							

把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 05月

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度
	目標a								
	実績b	データ等の出典							
	東北 全国								

把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

**現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性**  
 TPPによる新たな国際環境の下で、今後の地域農業を牽引する優れた経営感覚を備えた担い手を育成する必要がある。

**住民ニーズに照らした事業の必要性**  
 意欲的に規模拡大や経営の複合化等に取り組み、経営発展を進める農業者が多い。

**事業の県関与の必要性**  
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの  
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの  
 県を経由する間接補助事業である。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
	重点事業 その他